

ウェルビーイング：自然に健康になれる環境づくり

厚生労働省は健康日本21（第3次）から「自然に健康になれる環境づくり」というキーワードを導入

▶ 建築・不動産・鉄道業界の知見に**医学的知見を融合**、**自然に健康になれるまちづくり**について議論

研究テーマ（案）

① まち（建築物・インフラ）で人を**診**る

日常生活でさりげなく人をセンシングするには？
例) 睡眠（ベッド）、便・尿（トイレ）、表情（鏡）、
体重（床）、体温、脈拍、呼吸、血圧、活動量…

② まち（建築物・インフラ）で人を**読**む

センシングデータを統合し、健康予測できるか？
例) 睡眠の質と心拍、温湿度等による血圧や頭痛の予測
活動量等のヒトデータによる腰痛・肩こりの予測



経済産業省：デジタルが変えるヘルスケアの未来, 2023.3 [リンク](#) (2025.10.10閲覧)

期待する成果：自然に健康になれるまちの未来像の提示 [イメージ](#) (可能な範囲でプロトタイプ作製・データ取得)

参加教員：海塩 渉（建築学），月野木ルミ・桑原和代（公衆衛生学） + 関心のある企業の皆様